

**Special
Olympics**
Nippon
Aomori



＜スペシャルオリンピックス日本 ミッション＞

知的障害者のある人達に年間を通して、オリンピックス競技種目に準じた様々なスポーツトレーニングと競技の場を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気を奮い、喜びを感じ、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供すること。

＜スペシャルオリンピックス日本 ビジョン＞

スペシャルオリンピックス日本は知的障害のある人々とのスポーツを通じた様々なユニファイド活動により、多くの気づきと行動を生み出します。

ステイトメント: 多様な人々が生きる社会の実現を目指す。

スローガン: 「**Be with all**」

全国代表者会議 2020 年度事業報告資料より

「長い道のりを支えたのは誰か」

SON・青森会長 土岐 司

SON・青森の歩き始めは、1999年に弘前学院大学社会福祉学部海外研修の視察をした同大学同学部事務局長の玉井厚氏により動き始めた。2001年にノースカロライナで開催されるS0冬季世界大会の事前視察だった。

冬季世界大会を視察した学生たちには、日本では考えられないノーマライゼーションの世界に大きな衝撃を撃たれた。帰国後に報告をした学生の証言が物語った。同年11月には細川理事長の来青を頂き「つながる福祉創生フォーラム」を学生市民対象に開催され「スペシャルオリンピックス日本・青森設立準備委員会」が発足して、青森県内の知的障がい者がスポーツを通じて社会参加する門戸が開かれた。

この活動は、知的障がいをもつアスリートと、ファミリーと呼ばれる家族と、活動を理解してサポートしてくれるボランティアの方々の方々の力で維持されてきた。

SON・青森の特徴は学生ボランティアが中心で運営されていて、全国的に注目された。現に、活動を経験した多くの学生

は、大学卒業後、それぞれの地でS0活動を継続している。今はコロナ禍で活動が制限されているが、この中で従来の活動のままの復活は難しいと考えられる。誰にとっても優しい時代ではなくなった。学生の皆さんの多くは、経済的困窮の中でボランティアまで思いが及ばないでいる。しかし、世界は「個人主義」へ傾き「共存・共栄」の形が崩れつつあるからこそ、弱者も強者もスクラムを組む団結力が必要とされる。S0の活動は、社会参加と差別との戦いかも知れない。

私は設立から今まで推されるままに会長職にあった。だが、多くのボランティアが力を貸してくれ、地域の企業の支援に頼り、ファミリーとアスリートが活動をしてくれた。多くの成果が残ったが、これがS0です。力量不足の私ではないのは確かです。



[2021年度 SON・青森 総会報告]

新型コロナの感染拡大に伴い、今年度の総会は書面にて表決を行いました。

2020年度事業報告と収支決算は、賛成57、反対0、無効8

2021年度事業計画と収支予算は、賛成57、反対0、無効8

すべての報告・議案について、第4章第24条に基づき、正会員65人中57人の過半数の賛成をもって可決されました事を報告いたします。

SON・青森事務局長 石澤

〔 運営委員会 オンライン会議 始まる 〕

昨年11月にお試して始めた運営委員会のオンライン会議は、インターネット環境が整っているメンバーだけでの会議でした。そして、このコロナ感染拡大渦の中でやれる所からやってみようと、IT知識のたけたメンバーを中心に、1月から本格的にオンライン運営委員会が始まりました。遠距離から出向かなくても会議ができるオンラインに高い利便性を感じました。これを機に、運営委員会だけではなく、各ブランチやSP委員会等の各委員会と広げ、このコロナの渦巻く中、オンライン環境整備対応を考えながら、安心ある会議を進め、厚みのあるSON・青森の活動に繋げていけたらと思っております。



みんな仲良く 絵 いしざわはると

〔 2021 年度運営委員会メンバー紹介 〕

SON・青森の円滑な事業運営を図る為に運営委員会組織が置かれています。月1回程度の会議が開催され、各ブランチの活動状況、SONからの連絡事項、大会や行事等の審議と確認をしています。

運営委員会のメンバーをご紹介します。

- ・土岐 司 (会長、弘前) ・馬淵 豊美 (副会長、八戸) ・内海 勉 (副会長、SP副委員長、青森水泳)
- ・大沢 国彦 (SP委員長、八戸水泳) ・佐々木 直樹(ファミリー委員長、八戸ユニファイドサッカー)
- ・小林 航 (SP委員、弘前陸上) ・神 ユキ子 (参与、ファミリー副委員長 青森)
- ・竹洞 佳也子 (会計責任者、八戸ブランチ事務局) ・清水目 明美 (青森ブランチ事務局)
- ・奈良岡 久子 (弘前ブランチ事務局) ・生田 千春(弘前ブランチ事務局スタッフ)
- ・石澤 多枝 (SON・青森事務局長、八戸)

〔コーチ研修制度の改定について〕

コロナ感染拡大状況に伴い、コーチクリニック制度が改正されました。青森県の現状から、新規・更新共にオンラインでのコーチクリニックが実情に合っていますので、オンライン受講をお勧めします。

今年は弘前の陸上と八戸のスピードスケートがコーチクリニックを予定しています。新規に受けられる方、更新される方はSONホームページ(オンラインコーチクリニック&オンライン更新講習参加申し込み)にて各自お申し込みして頂きます。初めての事なので不明な点があると思われます。詳細については、SONホームページもしくは、陸上は弘前ブランチ事務局かブランチSP委員長、スケートは八戸ブランチ事務局かブランチSP委員長にお問い合わせ下さい。

- ・新規の方：6月26日 8月28日 10月下旬予定 いずれも10時～11時50分
- ・更新の方：7月31日 9月下旬予定 11月下旬予定 いずれも10時～11時

コロナでお休みしていたプログラムが始動する

---コロナ安全対策もバッチリ🍀---

< ユニファイドサッカー >

5月2日(日) 八戸市福祉体育館において1年半ぶりに再開され、久々に会う仲間との練習に足の動きも軽やかです。

そして、ホシザキ株式会社からの寄付金で購入したラダー、ミニバー、コーン等の初使いもできました。



アマビエ



絵 寺井愛姫

< 競泳 >

コロナ渦で、プールが開いているのに泳げないもどかしさの中、有志アスリートとコーチで自主練習を始めた3グループが、SO旗の元でプログラムを再開しました。喜びと嬉しさはビッグでした。



< 陸上 >

6月13日、待ちに待った陸上プログラム再開の日です。初夏の日差しの中、久しぶりに弘前ブランチのメンバーは運動で心地良い汗を流しました。又、ホシザキ株式会社様から頂いたトランシーバーを使用させていただきました。活動に大変役立っております。本当にありがとうございました。



<ご寄付、募金箱設置 コカ・コーラ支援自販機設置ありがとうございます（順不同・敬称略）>

---2020年1月1日～2021年6月20日---

- ・ねぶたライオンズクラブ ・割烹 さんりく ・小川誠司
- ・みちのくコカ・コーラボトリング株式会社 ・新寿司
- ・株式会社 佐藤長樹 ・イオン八戸田向店
- ・青森明の星短期大学 ・運動学習支援教室ココノバ黒石校
- ・ディーサービスセンターラサンプレ御所



ねぶたライオンズクラブ寄付金贈呈式にて

<2021年度会員ご入会・ご継続ありがとうございます 2021年1月～6月20日>

[正会員]

土岐 司 下山翔大 小林航 端村貴広 奈良岡鉄平 奈良岡久子 澁谷恵介 澁谷里奈 渋谷拓弘 渋谷みち子
福田直樹 真藤未来 生田千果 石井翔悟 舘山由大 舘山寿子 内海勉 神大 神ユキ子 清水目基 清水目明美 高坂俊輔 三國美香 田代俊一 馬淵豊美 石澤多枝 石澤博 石澤達郎 石澤春斗 夏坂ミヨ子 高橋慧 高橋優子 上原真慧 佐々木正美 佐々木伸悟 竹洞兼視 竹洞佳也子

[賛助会員]

福田茂子 瀬川康明 瀬川照美 大森みどり 真藤寿 須藤由貴奈 須藤麻利子 三和綾子 三和孝成 對馬智人
種市和真 種市玲子 佐藤聖魁 佐藤優 黒澤明美 黒澤早 鳴海倫子 鳴海修一郎 渡辺健仁 生田陽永 木村陽一 木村早菜絵 太田渉 石澤波香 石澤遼 藤井百合子 澤田拓郎 澤田裕一 高橋亮 馬淵豊子 馬淵慎太郎 夏坂祥 紫葉暢哉 紫葉祐太 紫葉佳子 上山由里子 三浦淳

<みんなの声 書面議決書にお寄せ頂きました>

- ・昨年度はコロナで活動制限されていましたが、今年度は少しでも前進し、アスリートやファミリー達の笑顔に会えるのを楽しみにしています。
- ・コロナがおさまって、プログラムが始まるのが楽しみです。
- ・全員が集まって事業ができる日まで頑張りましょう。

<編集後記>

感染対策をしながらのプログラム再開。「皆様のご協力のおかげで楽しく活動できた」との声が届いています。アスリート達のキラキラしている瞳が、七夕の夜に広がる銀河の星のように見えてきます。

ONLY ONE の発行は10数年振りです。過ぎた時を埋めながらの編集作業には、困難が見え隠れしましたが、今の事を丁寧に紙面に載せたら「チョット良いかも」と心が緩んできました。写真撮影や原稿作成を快く受けてくれた方、青森明の星短期大学の器材をお借りし印刷が出来た事など、たくさんの方々の協力をいただき発行ができました。感謝申し上げます。

できたての ONLY ONE 心を込めて、今、あなたのお手元にお届けします。

今後の予定（諸事情により変更もあります）

運営委員会：月1回のオンライン会議

イベント：上十三地区夏休み特別水泳プログラム

三沢米軍基地 SO イベント

プログラム：SON・青森ホームページにてご確認ください

発行：スペシャルオリンピックス日本・青森

事務局：〒039-1103 青森県八戸市長苗代 2-14-14

☎ 070-1278-8165

FAX 0178-20-4286

編集：事務局長 石澤多枝

mail：aomori@son.or.jp ホームページ：son-ao.org